

大会名 平成 19 年度 国民体育大会 東海ブロック大会兼第62回国民体育大会東海地区予選会
第 28 回

試合 平成 19 年 8 月 18 日 (土) 曜日 第 1 日・第 1 試合
第 1 回戦 津々決勝 津決勝 決勝 リーグ

天候	晴	風向	南
風力	中弱・無	試合開始	12 時 56 分
試合終了	14 時 32 分	試合時間	1 時 36 分
中断時間			

会場 三重 府 津 町村 (グラウンド名)
津市台塚町グラウンド

(球場名) D

都道府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	打数	安打	四死球	失策	投手	捕手
山支阜	山支阜県	2	0	1	0	1	0	3						7	28	9	4	1	野中翔	西貴史
静岡因	静岡因県	0	0	0	3	5	0	X						8	28	12	1	0	青木貴春	松妻輝彦

審判・記録線・放送

球審	一塁	二塁	三塁	捕	審判	記録	線	放送	先攻	後攻	本塁打	三塁打	二塁打
川本 伸三	山 中 治	馬場 正和	村井 健一郎	田中 定男	田中 定男	大野 紀宏	菅井 照雄	菅井 照雄	鈴木 和正	渡辺 哲平	鈴木 和正	宮原 豊	鈴木 和正

女子戦に着実に加点した静岡因県が逆転で接戦を制した。

3点を追う静岡因は4回、無死一、三塁から悪送球と犠牲打で2点、三死から渡辺の中堅前痛打で同点とした。続く5回、三死一、三塁から宮原の右中間を破る2点適時三塁打、渡辺の右中間本塁打で一発5点を奪げ逆転し、青木投手がこれを守り切り勝利した。

山支阜は初回に2点を先制し試合を優位に導き、7回にむし点差としたが反撃も亦と一歩であつた。

(配票者名) 松井 廣三

No. 成年男子-4

大会名 平成 19 年度 28 回
 大会 (成年男子)
 国民体育大会 東海地区予選会 ソフトボール競技 大会

試合 平成 19 年 8 月 18 日 (土) 曜日 第 1 日・第 1 リーグ 試合
 第 1 回戦 準々決勝 (決勝) 試合時間 16 時 27 分
 準々決勝 準決勝 中断時間 1 時 09 分

会場 三重 都道府県 津 河芸町国民の森 (白塚町カサバ) (球場名) D

都道府県	子一人名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	打数	安打	四死球	失策	投手	捕手
静岡	静岡 泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	1	0	1	駒持 有介	遠田 周平
愛知	愛知 泉	5	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	8	19	10	3	0	村室 和貴	久保田 穂

球審	一塁	二塁	三塁	審判	記録	放送	長打	本塁打	三塁打	二塁打
小林 健一	小島 浩志	小島 政義	小島 悟	兼 審	山中 浩	単田 知里	大野 紀宏	筒井 照雄	山下 輝幸	西村 信雄
				副 審	山中 浩	単田 知里	副記録長	副記録主任	記録主任	西村 信雄
				放送委員	山中 浩	単田 知里	副記録長	副記録主任	記録主任	西村 信雄

戦評
 愛知県 投手 村室 和貴 1安打と奪三振11回、快勝した。
 1回6本の暴投打で、駒持投手に打たれし5回は先制し優勢に試合を展開す。
 4回には試合巧者振りにあてられ追加分勝利を決定す。また、
 静岡は村室投手の好投に攻め手不足。
 (記載者名) 西村 信雄

No 成年男子-5

平成 19 年度 国民体育大会 第 28 回 東海ブロック大会 (成年男子) 大会

大会名	平成 19 年度 国民体育大会 第 28 回 東海ブロック大会 (成年男子) 大会
試合	平成 19 年 8 月 19 日 (日) 曜日 第 2 日・第 1 試合
会場	三重県 津市 (クラシカ) 白塚野球場
審判	審判長 坂本 俊夫
記録	記録員 長 大野 紀宏 副 菅井 照雄
投手	青木 貴希
捕手	成妻 輝秀
三塁	山田 佳成
二塁	前田 万寿
一塁	津田 隆治
遊撃	川村 俊成

選手名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	打数	安打	四死球	失策	投手	捕手
三塁	0	0	0	5	0	0	X						5	24	6	5	1	前田 万寿	山田 佳成
二塁	0	0	1	0	0	0	0						1	22	5	8	0	青木 貴希	成妻 輝秀
一塁	0	0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	菅井 照雄	大野 紀宏
遊撃	0	0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	菅井 照雄	大野 紀宏
三塁	0	0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	菅井 照雄	大野 紀宏

審判	審判長 坂本 俊夫	副 菅井 照雄	記録員 長 大野 紀宏 副 菅井 照雄	投手 青木 貴希	捕手 成妻 輝秀
三塁	石川 敏博	放送委員	記録員 長 大野 紀宏 副 菅井 照雄	投手 青木 貴希	捕手 成妻 輝秀
二塁	小林 健一	車田 千里	記録員 長 大野 紀宏 副 菅井 照雄	投手 青木 貴希	捕手 成妻 輝秀
一塁	山口 泰生	坂本 俊夫	記録員 長 大野 紀宏 副 菅井 照雄	投手 青木 貴希	捕手 成妻 輝秀
遊撃	中島 健二	坂本 俊夫	記録員 長 大野 紀宏 副 菅井 照雄	投手 青木 貴希	捕手 成妻 輝秀

好機に逆点 三重県が団体代表を獲得した。

1点を追う三重県は4回 先頭打者津田が死球で出塁し暴投内野安打で無死一。三塁から野村俊成に同点とし暴投で逆点。5回三塁前田万寿が三塁打でこの回5点を挙げ試合を決定させた。

新四国県を3回一死三塁から犠牲飛で1点を先制したが三重県前田投手に敬遠5安打1点は抑えた。

反撃の糸口がつかめなかった。

(記録者名) 平賀 悦子